

若者円卓会議における主な意見・提案

0. 全般

- 若者意見を政策の意思決定等に反映していくための仕組みづくり

1. 起業、研究

(博士号取得者の拡大に向けて)

- 博士課程の学生への経済的支援の充実
- 博士号取得者のキャリア多様化を踏まえた教育内容の見直し
- 博士号取得者に対するポテンシャル採用(潜在能力に着目した中途採用)の活用

(若者による起業等の増加に向けて)

- 大学や民間事業者による起業家教育への支援
- 研究者が起業や企業役員を兼業する際のガイドラインの策定
- 地方での事業承継を若者が担うことを促進するためのガイドラインの策定

(子育てへの支援と女性活躍の推進)

- 研究分野では育児等による研究休止期間等・復帰後のその間の研究の進展へキャッチアップが大きな課題
- 理系の女性の地方大学への進学の促進

2. 人材育成、結婚・子育て等のライフイベント

(日本型人材育成の再検討)

- メンバーシップ型とジョブ型の雇用の適切な組み合わせの検討
- 職業人生の中における知識・技能の棚卸しを目的とした企業内、企業外の教育訓練の充実

(主体的なキャリア形成とライフイベントへの対応)

- リカレント教育や公的職業訓練を積極的に活用しながらキャリアアップできるシステムの構築
- 公的職業訓練における個人の能力の客観的な体系化・可視化
- ライフイベントに左右されないジョブ型雇用の推進
- フリーランスの職業訓練の機会の確保

(理系の女性に焦点を当てた対応)

- ライフイベントにも対応し易く、賃金水準が高いIT分野の仕事における女性参画の促進
- 今後伸ばしていくべきIT分野などへの女性進出の推進
- 理系科目を教える側の女性の割合を向上するための女子中高生への身近なロールモデルの提示
- 理系分野の大学における男女別の定員枠設定の検討
- 文理融合型の学びの推進

3 . 地方移住・社会的課題の解決等

(まちづくりなど地域活動への若者の参画)

- 社会的課題を解決しながら、地域を活性化していくための若者のまちづくりなど地域活動への参画
- 若者が社会的課題の解決に取り組みながら地域で働くための副業しやすい環境整備

(地方への移住定住・二地域居住の促進)

- 二地域居住促進のための第二住民票の発行とそれに基づく交通費の補助などの工夫
- 関係人口・交流人口の拡大に向けた取組の促進

(地方における子ども・若者支援に向けて)

- 地方における子ども・若者支援に対するふるさと納税や企業版ふるさと納税の活用

以 上